

# 平成19年度 土砂災害防止講習会について

～南海地震・豪雨災害から地域を守るために～

1. 日 時 : 平成19年 5月21日(月) 13:00～17:00  
(受付 12:00～)
2. 場 所 : 高知県立県民文化ホール(グリーンホール)  
高知市本町4丁目3-30  
TEL(088)824-5321  
参加予定人員 約450名(参加費:無料)先着順
3. 主 催 : 国土交通省四国地方整備局四国山地砂防事務所  
四国山地砂防ボランティア協会
4. 共 催 : 四国4県砂防ボランティア協会、四国4県砂防主管課
5. 協 賛 : (社)四国建設弘済会、四国砂防防災会
6. 後 援 : 全国治水砂防協会四国4県支部
7. 目 的 : 砂防ボランティア協会、砂防行政に係わる国、県、市町村の職員及び一般の方々を対象として、近年の度重なる台風、豪雨等による土砂災害、また、近い将来発生することが確実な南海地震に備えることを目的として、豪雨・地震及び土砂災害に対する防災対策、砂防ボランティアの活動、自主防災組織の活動等に関する講習会を実施することにより、参加者の土砂災害への再認識、技術及び対応能力の向上を図るものである。

## 8. 講習会プログラム

ビデオ上映「崩れ」大地のいとなみと私たち 12:40～13:00

1) 開会挨拶 13:00～

- ・国土交通省四国地方整備局 局長 北橋建治
- ・四国山地砂防ボランティア協会会長 二宮寿男

2) 来賓挨拶

- ・高知県 土木部長 宮崎利博
- ・砂防ボランティア第1号 参議院議員 田村公平

### 3) 講習会

#### 特別講演

- ・「防災と地域おこしは語りから」 13:30～

**モクベエ伝説—壱坂の由来** 講談師 神田香織

【休憩 10分】

- ・「地震と土砂災害」

財団法人 砂防・地すべり技術センター 理事長 池谷 浩

- ・「土砂災害警戒情報について」

高知県土木部砂防課 課長 桜井 亘

- ・「土佐市宇佐町旭地区自主防災組織活動報告」

土佐市宇佐町旭町自主防災組織 会長 中村 不二夫

- ・「防災サポーターとその活動」

高知大学理学部教授 岡村 眞  
高知大学学生

### 5) 閉会挨拶

- ・国土交通省四国地方整備局四国山地砂防事務所長 石塚 忠範 ~17:00

#### 【 お知らせ 】

- ・ 当会場の周辺駐車場は有料となっています。
- ・ 会場周辺では混雑が予想されますので、お乗り合わせ又は、公共交通機関をご利用ください。

- 土佐電鉄 : 県庁前下車 南へ 徒歩 3分
- JR高知駅より : 土佐電鉄 はりまや橋乗り換え 約20分 県庁前下車 徒歩3分  
: タクシー 約20分

注) 来賓・講師の都合により急遽プログラムの変更がある場合があります。

講演者	講演内容
講演者 神田香織 【モクベイ伝説 壱坂の由来】	昭和37年、新潟県十日町市松之山が巨大な地すべりに襲われました。 折しも昭和33年に地すべり等防止法が施行されたばかり、この松之山の大地を舞台に地すべり対策の調査法や工事工法が研究開発され、同じ被害に苦しむ全国の人々を救っていくことになるのです。まるで壱兵衛（モクベエ）の祈りが通じたかのように・・・そのむかし、自ら人柱となって地すべりから人々を救った男の物語。  講演目的  伝説を通じて、幾度も地すべりに遭いながら復興した地域の力を伝えたいと、家族の愛情や村人の思いを講演してもらう
(財)砂防・地すべりセンター 池谷 浩 氏 【地震と土砂災害】	全国的な事例を踏まえて地震と土砂災害関連について講演をしていただく。  元国交省砂防部長
高知県土木部砂防課課長 桜井 巨 氏 【土砂災害警戒情報】	全国的に、砂防部局と気象台とが共同発表し、住民に警戒を呼びかけることの一環として、最近、高知県としての土砂災害警戒情報を住民にどのように伝えていくか情報提供してもらう。(一般参加者等に周知することがねらい)
【土佐市自主防災組織活動報告】 会長 中村不二夫 氏	南海地震に対する取り組みを進めている中村さんですが、地区住民から資金を集め、避難場所となる山を自ら購入し住民の手で手作り階段をつけるなど地域を上げて非常に熱心に防災に取り組んでいる方です。(NHK番組等出演実績有り) 内容として自主防災組織のなれそめ、これまで行ってきた活動報告をしてもらう予定。  (今回自主防災関係者及びこれから自主防災組織を立ち上げる方にも参加を呼びかけており、講演を聞くことにより、今後の地域における取り組みのきっかけとしてもらう)
【防災サポーターとその活動】  高知大学 岡村教授 高知大学学生	学生を対象にした防災資格認定制度が高知大学で2005年4月からスタートしている。 その辺の取り組み状況について、地域のリーダーを担える学生を育てたい思いを岡村先生に講演して頂き、また学生には活動報告をしてもらう予定 (若い力が「共助」を担うことを皆さんに理解してもらう)

# 平成19年度 土砂災害防止講習会

— 南海地震・豪雨災害から地域を守るために —

日時 平成19年5月21日(月)13:00~17:00

受付 12:00~

場所 高知県立県民文化ホール(グリーンホール)

参加人員: 先着順 450名 参加費無料

参加者には、冊子  
「過去の防災話から学ぶ  
被害を減らすための智慧」  
を差し上げます。

ビデオ上映「崩れ」大地のいとなみと私たち

12:40~13:00

● 講習会 13:00~

1) 特別講演「モクベエ伝説—壱坂の由来」

講演者 神田香織

2) 「地震と土砂災害」

(財)砂防・地すべり技術センター理事長 池谷 浩

3) 「土砂災害警戒情報」

高知県土木部砂防課 課長 桜井 亘

4) 「土佐市宇佐町旭地区自主防災組織活動報告」

土佐市宇佐町自主防災会 会長 中村不二夫

5) 「防災サポーターとその活動」

高知大学理学部教授 岡村 眞

高知大学 学生

## 特別講演



「モクベエ伝説—壱坂の由来」

昭和37年、新潟県の松之山町が巨大な地すべりに襲われました。

折しも昭和33年に地すべり等防止法が施行されたばかり、この松之山の大地を舞台に地すべり対策の調査法や工事工法が研究開発され、同じ被害に苦しむ全国の人々を救っていくことになるのです。

..そのむかし、自ら人柱となって地すべりから人々を救ったある男の物語。

### ○お知らせ

・会場周辺の駐車場は有料となっています。

・会場周辺では混雑が予想されますので、お乗り合わせ又は、公共交通機関をご利用ください。

主催: 国土交通省四国地方整備局四国山地砂防事務所、四国山地砂防ボランティア協会

共催: 四国4県砂防主管課、四国4県砂防ボランティア協会

協賛: (社)四国建設弘済会、四国砂防防災会

後援: 全国治水砂防協会4県支部

高知県立県民文化ホール 案内図

